

2012年 第4問

4 A を実数を成分とする行列

$$A = \begin{pmatrix} a & b \\ c & d \end{pmatrix}$$

とし、任意の実数 x に対して、行列 $(xE - A)$ を考える。ただし、 E は 2×2 の単位行列とする。相異なる実数 α, β に対して、行列 $(\alpha E - A), (\beta E - A)$ は逆行列を持たないとき、次の問に答えよ。

- (1) $\alpha + \beta = a + d, \alpha\beta = ad - bc$ であることを示せ。また、 $x \neq \alpha, x \neq \beta$ のとき、 $(xE - A)$ は逆行列を持つことを示せ。
- (2) $x \neq \alpha, x \neq \beta$ のとき、 $(xE - A)$ の逆行列の (i, j) 成分を

$$a_{ij}(x), \quad (i = 1, 2; j = 1, 2)$$

と表し、

$$b_{ij} = \lim_{x \rightarrow \alpha} x^2(x - \alpha)a_{ij}(x) + \lim_{x \rightarrow \beta} x^2(x - \beta)a_{ij}(x)$$

とする。このとき、行列 $\begin{pmatrix} b_{11} & b_{12} \\ b_{21} & b_{22} \end{pmatrix}$ を A を用いて表せ。